

平成 31 年度採用職員【司書】 図書館勤務

■現在の業務について

主に児童サービスや学校支援を担当しています。図書館では定期的なおはなし会や、子どもたちの図書館利用につながるようなイベントを企画・開催しています。また、学校や市内の各施設と連携し、出張おはなし会や調べ学習用資料の選定・貸出、乳幼児向けのブックスタート等も行っています。

その他、図書館業務の根幹となる資料の選定やレファレンス業務、利用者対応等は司書全員で随時対応しています。

各々担当する業務があるものの、図書館はシフト制での勤務となりますので、担当者の不在時に問合せが来ても対応ができるよう、常に職員同士で情報を共有しながら業務にあたっています。

■特にやりがいを感じること

レファレンス業務には特にやりがいを感じています。

利用者からの様々なレファレンスの依頼に対し、所蔵資料やデータベースを含むネット上の膨大な情報の中から、利用者の求める情報を適切かつ正確に提供することが求められる業務ですので、毎回対応の際には緊張感を持って取り組んでいます。

レファレンス業務では、学生時代に学んだこと、入庁後の経験から得た知識、そして多面的に物事を考えられる力やひらめきも必要となります。利用者の求める情報を提供できた時は嬉しく、答えにたどり着けない時には悔しさも感じます。もっとご案内できることがなかったか、同僚にも知恵を求めながら日々反省と勉強の連続ですが、業務をとおして新しい発見に出会えることにやりがいを感じています。

■一言メッセージ

公共図書館は幅広い層の方の利用があります。そのため、一言に図書館の仕事と言っても、実際には皆さんが想像されるよりも多くの業務を日々行っています。レファレンス業務にも見られるように、働く私たち自身が日々学び続けることができる環境が、図書館の仕事の魅力の一つだと私は感じています。

いろいろなことに興味・関心を持ち、図書館の仕事に意欲を持って取り組んでくださる方と、一緒に働けることを楽しみにしています。